

年間授業計画様式

日野高等学校 令和5年度 教科[地歴] 科目[世界史B] 年間授業計画

教科：地理歴史 科目：世界史B 単位数：2 単位

対象学年組：第3学年（1組～7組）

教科担当者：（1組：桑名）（2組：桑名）（3組：桑名）（4組：桑名）（5組：桑名）（6組：桑名）（7組：桑名）

使用教科書：（詳説世界史改訂版 山川出版社）

使用教材：（第一学習社 グローバルワイド世界史最新図表）（啓隆社 新世界史研究ノート：応用編）

	指導内容	科目 の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
4月			*定期考査・出席状況・課題・提出物・授業態度などを総合して評価する。	
	先史時代 人類の出現 農耕の始まり 文明の成立	人類の起源について最新の学説を取り入れながら、文化人類学の成果も踏まえて指導していく。農耕の始まりは、小麦という最初の作物の特性を提示して、考えさせる。	＜理解＞ プリントの設問・空欄補充が的確にできているか。 ＜関心＞ 発問に対して積極的に答えているか。	2
	オリエントと地中海世界 古代オリエント世界 ギリシア世界 ローマ世界	地域の特性が文化・文明を生み出し、独自の文明圏を形成させていったことを理解させる。同時に、各文明圏相互のつながりにも着目させ、歴史を推進させる力になっていくことを理解させる。	課題に対して積極的に取り組んでいるか。 ＜定着＞ 授業導入部の振り返り学習において、発問・空欄補充に的確に答えられているか。	2
	オリエントと地中海世界 古代オリエント世界 ギリシア世界 ローマ世界	地域の特性が文化・文明を生み出し、独自の文明圏を形成させていったことを理解させる。同時に、各文明圏相互のつながりにも着目させ、歴史を推進させる力になっていくことを理解させる。	＜思考＞ 歴史的事項の背景・原因・影響・結果などに関する考察に取り組んでいるか。	2
	アジア・アメリカの古代文明 インドの古典文明 中国の古典文明	地域の特性が文化・文明を生み出し、独自の文明圏を形成させていったことを理解させる。同時に、各文明圏相互のつながりにも着目させ、歴史を推進させる力になっていくことを理解させる。	プリントの設問に対する解答が十分に考えられているか。	2

	指導内容	科目 の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
5月	イスラーム世界の形成と発展 イスラーム世界の形成	地域の特性が文化・文明を生み出し、独自の文明圏を形成させていったことを理解させる。同時に、各文明圏相互のつながりにも着目させ、歴史を推進させる力になっていくことを理解させる。	*定期考査・出席状況・課題・提出物・授業態度などを総合して評価する。	2
	イスラーム世界の形成と発展 各地のイスラーム化 イスラーム文明の発展	地域の特性が文化・文明を生み出し、独自の文明圏を形成させていったことを理解させる。同時に、各文明圏相互のつながりにも着目させ、歴史を推進させる力になっていくことを理解させる。	< 理解 > プリントの設問・空欄補充が的確にできているか。 < 関心 > 発問に対して積極的に答えているか。	2
	ヨーロッパ世界の形成と発展 西ヨーロッパ世界	地域の特性が文化・文明を生み出し、独自の文明圏を形成させていったことを理解させる。同時に、各文明圏相互のつながりにも着目させ、歴史を推進させる力になっていくことを理解させる。	課題に対して積極的に取り組んでいるか。 < 定着 > 授業導入部の振り返り学習において、発問・空欄補充に的確に答えられているか。	2
	ヨーロッパ世界の形成と発展 東ヨーロッパ世界 西ヨーロッパ世界の変容	地域の特性が文化・文明を生み出し、独自の文明圏を形成させていったことを理解させる。同時に、各文明圏相互のつながりにも着目させ、歴史を推進させる力になっていくことを理解させる。	< 思考 > 歴史的事項の背景・原因・影響・結果などに関する考察に取り組んでいるか。 プリントの設問に対する解答が十分に考えられているか。	2
				2

	指導内容	科目 の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
6月	内陸アジア世界・東アジア世界の展開 トルコのイスラーム化 モンゴル帝国	地域の特性が文化・文明を生み出し、独自の文明圏を形成させていったことを理解させる。同時に、各文明圏相互のつながりにも着目させ、歴史を推進させる力になっていくことを理解させる。	*定期考査・出席状況・課題・提出物・授業態度などを総合して評価する。	2
	アジア諸地域の繁栄 東アジアの動向 清代の中国と隣接地域	地域の特性が文化・文明を生み出し、独自の文明圏を形成させていったことを理解させる。同時に、各文明圏相互のつながりにも着目させ、歴史を推進させる力になっていくことを理解させる。	＜理解＞ プリントの設問・空欄補充が的確にできているか。 ＜関心＞ 発問に対して積極的に答えているか。	2
	近世ヨーロッパ世界の形成 ヨーロッパ世界の拡大	西欧諸国の経済活動が世界の一体化を促進させる第一歩となった点に着目させる。その際、まだ世界の諸地域の中には豊富な人口と豊かな経済力を保持し、それぞれ繁栄していた点に留意する。	課題に対して積極的に取り組んでいるか。 ＜定着＞ 授業導入部の振り返り学習において、発問・空欄補充に的確に答えられているか。	2
	近世ヨーロッパ世界の形成 ルネサンス	西欧諸国の経済活動が世界の一体化を促進させる第一歩となった点に着目させる。その際、まだ世界の諸地域の中には豊富な人口と豊かな経済力を保持し、それぞれ繁栄していた点に留意する。	＜思考＞ 歴史的事項の背景・原因・影響・結果などに関する考察に取り組んでいるか。	2
	近世ヨーロッパ世界の形成 宗教改革	西欧諸国の経済活動が世界の一体化を促進させる第一歩となった点に着目させる。その際、まだ世界の諸地域の中には豊富な人口と豊かな経済力を保持し、それぞれ繁栄していた点に留意する。	プリントの設問に対する解答が十分に考えられているか。	2

指導内容		科目 の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
7 月	1学期末考査		*定期考査・出席状況・課題・提出物・授業態度などを総合して評価する。	2
	答案返却と解説		< 理解 > プリントの設問・空欄補充が的確にできているか。 < 関心 > 発問に対して積極的に答えているか。	2
	問題演習	1学期の成果を試すため、入試問題を解く。	課題に対して積極的に取り組んでいるか。 < 定着 > 授業導入部の振り返り学習において、発問・空欄補充に的確に答えられているか。	2
			< 思考 > 歴史的事項の背景・原因・影響・結果などに関する考察に取り組んでいるか。	2
			プリントの設問に対する解答が十分に考えられているか。	2

		指導内容	科目 の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
8 月	夏期講習		テーマ史を中心に実施	大学受験に向けて用意はできているか	11

	指導内容	科目 の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
9月	近世ヨーロッパ世界の形成 ヨーロッパ諸国の抗争と主権国家体制の確立	西欧諸国の経済活動が世界の一体化を促進させる第一歩となった点に着目させる。その際、まだ世界の諸地域の中には豊富な人口と豊かな経済力を保持し、それぞれ繁栄していた点に留意する。	*定期考査・出席状況・課題・提出物・授業態度などを総合して評価する。	2
	近世ヨーロッパ世界の展開 重商主義と啓蒙専制主義	西欧諸国の経済活動が世界の一体化を促進させる第一歩となった点に着目させる。その際、まだ世界の諸地域の中には豊富な人口と豊かな経済力を保持し、それぞれ繁栄していた点に留意する。	< 理解 > プリントの設問・空欄補充が的確にできているか。	2
	近代ヨーロッパ・アメリカ世界の成立 産業革命 アメリカ独立革命	近代の欧米諸国の二つの近代化が、この地域の優位を決定的なものとし、他地域の従属化・植民地化が進んだ点を理解させる。	< 関心 > 発問に対して積極的に答えているか。	2
	近代ヨーロッパ・アメリカ世界の成立 フランス革命とナポレオン	近代の欧米諸国の二つの近代化が、この地域の優位を決定的なものとし、他地域の従属化・植民地化が進んだ点を理解させる。	課題に対して積極的に取り組んでいるか。	2
	欧米における近代国民国家の発展 ウィーン体性の成立 ヨーロッパの再編と新統一国家の誕生	近代の欧米諸国の二つの近代化が、この地域の優位を決定的なものとし、他地域の従属化・植民地化が進んだ点を理解させる。	< 定着 > 授業導入部の振り返り学習において、発問・空欄補充に的確に答えられているか。	2
			< 思考 > 歴史的事項の背景・原因・影響・結果などに関する考察に取り組んでいるか。	2
			プリントの設問に対する解答が十分に考えられているか。	2

	指導内容	科目 の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
10 月	欧米における近代国民国家の発展 南北アメリカの発展 19世紀の欧米文化	近代の欧米諸国の二つの近代化が、この地域の優位を決定的なものとし、他地域の従属化・植民地化が進んだ点を理解させる。	*定期考査・出席状況・課題・提出物・授業態度などを総合して評価する。	2
	アジア諸地域の動揺 オスマン帝国支配の動揺と西アジア地域の変容 東アジアの激動	近代の欧米諸国の二つの近代化が、この地域の優位を決定的なものとし、他地域の従属化・植民地化が進んだ点を理解させる。	＜理解＞ プリントの設問・空欄補充が的確にできているか。 ＜関心＞ 発問に対して積極的に答えているか。	2
	アジア諸地域の動揺 東アジアの激動	近代の欧米諸国の二つの近代化が、この地域の優位を決定的なものとし、他地域の従属化・植民地化が進んだ点を理解させる。	課題に対して積極的に取り組んでいるか。 ＜定着＞ 授業導入部の振り返り学習において、発問・空欄補充に的確に答えられているか。	2
	帝国主義とアジアの民族運動 世界分割と列強対立	近代の欧米諸国の二つの近代化が、この地域の優位を決定的なものとし、他地域の従属化・植民地化が進んだ点を理解させる。	＜思考＞ 歴史的事項の背景・原因・影響・結果などに関する考察に取り組んでいるか。	2
	帝国主義とアジアの民族運動 アジア諸国の改革と民族運動	近代の欧米諸国の二つの近代化が、この地域の優位を決定的なものとし、他地域の従属化・植民地化が進んだ点を理解させる。	プリントの設問に対する解答が十分に考えられているか。	2

	指導内容	科目 の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
11 月	二つの世界大戦 第一次世界大戦	二十世紀の二つの世界大戦が欧州の没落と他の諸地域の独立を促進していった点を理解させる。また、戦争防止のための様々な努力が払われたが結局第二次世界大戦を阻止出来なかった課題を考えさせる。	*定期考査・出席状況・課題・提出物・授業態度などを総合して評価する。	2
	二つの世界大戦 ロシア革命	二十世紀の二つの世界大戦が欧州の没落と他の諸地域の独立を促進していった点を理解させる。また、戦争防止のための様々な努力が払われたが結局第二次世界大戦を阻止出来なかった課題を考えさせる。	< 理解 > プリントの設問・空欄補充が的確にできているか。 < 関心 > 発問に対して積極的に答えているか。	2
	二つの世界大戦 ヴェルサイユ体制下の欧米諸国	二十世紀の二つの世界大戦が欧州の没落と他の諸地域の独立を促進していった点を理解させる。また、戦争防止のための様々な努力が払われたが結局第二次世界大戦を阻止出来なかった課題を考えさせる。	課題に対して積極的に取り組んでいるか。 < 定着 > 授業導入部の振り返り学習において、発問・空欄補充に的確に答えられているか。	2
	二つの世界大戦 アジア・アフリカ地域の民族運動	二十世紀の二つの世界大戦が欧州の没落と他の諸地域の独立を促進していった点を理解させる。また、戦争防止のための様々な努力が払われたが結局第二次世界大戦を阻止出来なかった課題を考えさせる。	< 思考 > 歴史的事項の背景・原因・影響・結果などに関する考察に取り組んでいるか。	2
	二つの世界大戦 世界恐慌とファシズム諸国の侵略	二十世紀の二つの世界大戦が欧州の没落と他の諸地域の独立を促進していった点を理解させる。また、戦争防止のための様々な努力が払われたが結局第二次世界大戦を阻止出来なかった課題を考えさせる。	プリントの設問に対する解答が十分に考えられているか。	2

	指導内容	科目 の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
12 月	二つの世界大戦 第二次世界大戦	二十世紀の二つの世界大戦が欧州の没落と他の諸地域の独立を促進していった点を理解させる。また、戦争防止のための様々な努力が払われたが結局第二次世界大戦を阻止出来なかった課題を考えさせる。	*定期考査・出席状況・課題・提出物・授業態度などを総合して評価する。	2
	2 学期末考査		< 理解 > プリントの設問・空欄補充が的確にできているか。 < 関心 > 発問に対して積極的に答えているか。	2
	冷戦と第三世界の成立 戦後世界秩序の形成とアジア諸地域の独立	現代世界成立の原点とされる、第二次世界大戦集結への動きにち着目させ、冷戦の原因と経過を考えさせる。	課題に対して積極的に取り組んでいるか。 < 定着 > 授業導入部の振り返り学習において、発問・空欄補充に的確に答えられているか。 < 思考 > 歴史的事項の背景・原因・影響・結果などに関する考察に取り組んでいるか。	2
			プリントの設問に対する解答が十分に考えられているか。	

		指導内容	科目 の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
1 月		共通テスト・私大受験対策	過去問演習と解説	受験に直結させる	

		指導内容	科目 の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配 当 時 数
2 月		共通テスト・私大受験対策	過去問演習と解説 論述対策も実施	受験に直結させる	

指導内容		科目 の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
3 月				